

# ハロン湾 (Vịnh Hạ Long)

令和5年10月31日発行



「ハロン湾」はベトナム北部にあります。熱帯雨林で覆われた大小2,000ほどの奇岩、島々が存在し、「水墨画のよう」と称えられる美しい湾です。

「ハロン」は漢字で「舞い降りる龍」という意味の「下龍」と書きます。伝承では、「ハロン湾」が侵略を受けた時に龍の親子が現れ、敵を破り、龍の口から吐き出した宝石が湾内の島々になったと伝わっています。

もともとは静かな港町でしたが、1994年にユネスコの世界遺産（自然遺産）へ登録されてから、人気の観光地となりました。「ハロン湾」はペットボトルやプラスチック製品の持ち込みを禁止して、この美しい環境を守っています。

## ハロン湾



「ハロン湾」には鍾乳洞しょうにゅうどうが点在しています。鍾乳洞の中では、ライトアップされた幻想的な光景が楽しめます。

中でも「ティエンクン洞窟」てんきゆうは、最も人気のある鍾乳洞しょうにゅうどうです。「ティエンクン」とは「天宮」の意味で、見に行くタイミングが良ければ、ティエンクン洞窟てんきゆうの奥の方では岩のすき間から太陽の光がさしこむ美しい光景が見られます。



ティエンクン洞窟